

アウトドア好きが描いた、理想の平屋

Builder : 大八木建設 Place : 白馬村 Family : ご夫婦



移住した二人のライフスタイルを
かたちに

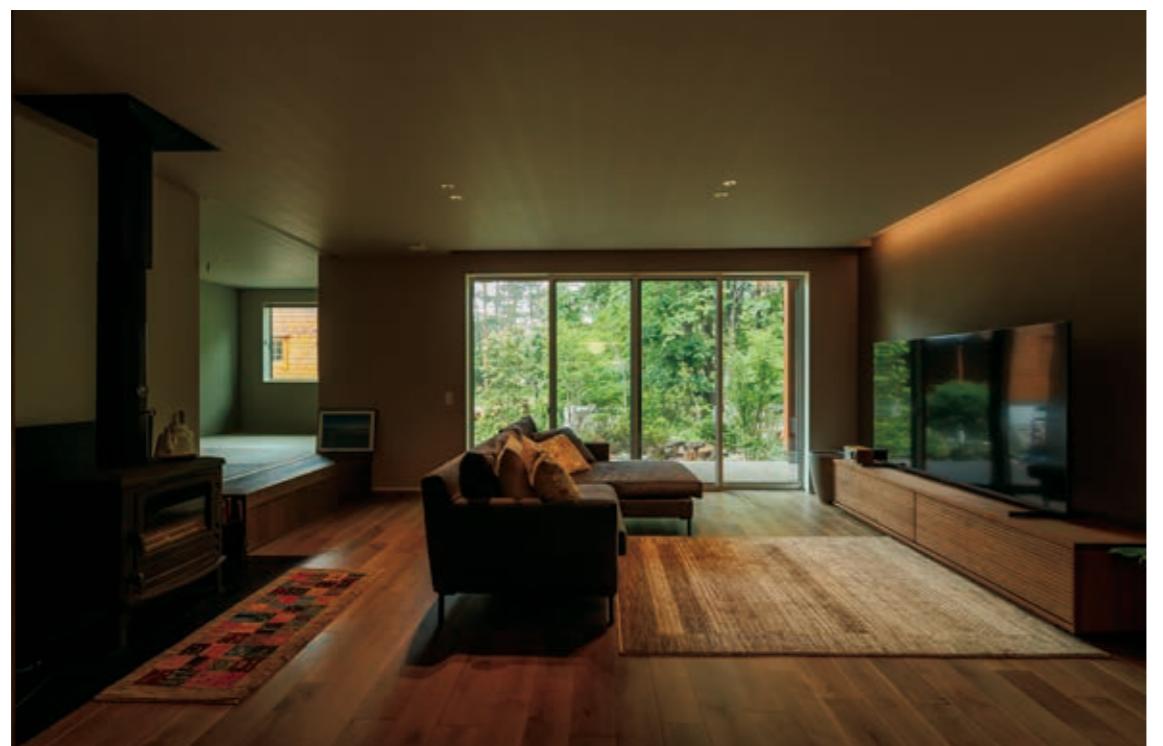
緑豊かな風景にさりげなく溶け込むグレージュカラーの平屋が、Nさん夫妻の住まいです。ともに関西出身の二人は、スキーエンジョイが高じて信州に移住し、白馬で出会い、結婚。自分たちのライフスタイルを映す家で暮らしたいと、内も外も美しいデザインと夏涼しく冬暖かい快適性を追求する大八木建設「おおやぎさん家」に、家づくりを依頼しました。希望したのは、広々としたLDK、アウトドアグッズが置ける土間収納、そして共働きを支える家事動線に優れた家。プランは打ち合わせを重ね、最終的にはワンフロアで完結できる平屋に、細かな要望を盛り込んでもらったといいます。

廊下がほとんどなく、家中をぐるりと回遊できる間取り。25畳のゆったりとしたLDKには薪ストーブの炎が揺れ、寒さ厳しい雪の日も暖かく快適に。無駄を削ぎ落とした飾らない空間には、二人が思い描いた上質な心地よさが息づいています。

B | C

A

A_Nさん夫妻が望んだ広いLDKには、ドイツ・レダ社の薪ストーブが。サイドから薪を追加でき、灰が舞いにくい点も気に入っている。
B_庭の緑を眺めるリビングには、ゆったりとした時間が流れている。
C_周囲の自然と調和する、ニュアンスのあるグレージュの外観。南面以外の窓は最小限に。



D_二列型キッチンの横並びにテーブルを配置して、動線をコンパクトに。正面のゆるいアーチ壁の先はパントリー。浴室や寝室方面に通り抜けられる。 E_キッチンから見たりビングの眺め。床材は、草木染めを施したオークの無垢フローリング。左奥の畳スペースは、ふだんは開け放しておき、家族や友人が泊まるときはロールスクリーンで仕切れる。 F_冷蔵庫や生活感のあるものはパントリーに収納しているため、キッチンはすっきり。 G_緑を眺めてソファでひと息。 H_落ち着いた色合いの花が空間を彩る。



大きな窓から四季の移ろいを感じて

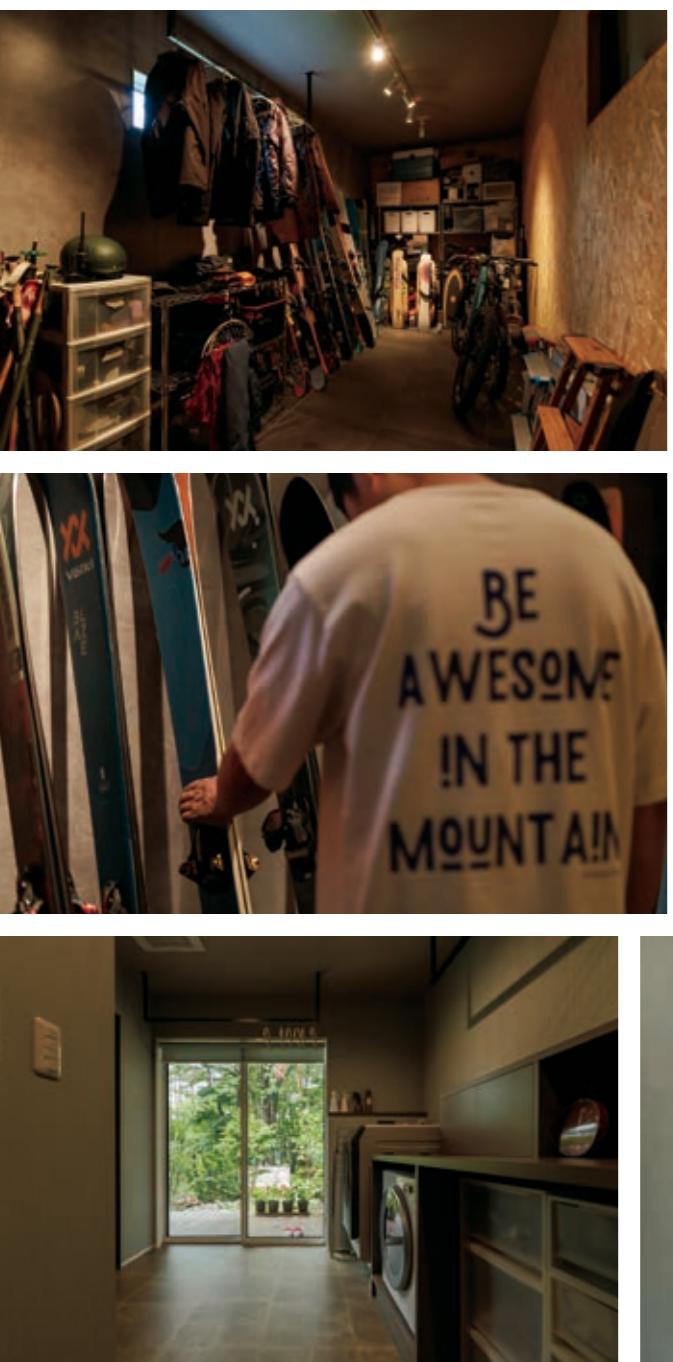
シックな玄関を開けると、鏡付きドアの先にあるのは7畳ほどの土間収納。愛用する何本ものスキー板やスノースケート、マウンテンバイクなど、趣味の道具が余裕で収まっています。LDKに入れば、窓一面にみずみずしい緑が広がって、気持ちがふっと緩むよう。「リビングの窓は大きくしたかったんです。キッチンに立ったときも、外の景色が見えて気持ちがいい。冬はこの窓の視界の半分くらいが雪で埋まるんですよ」とNさん。次第に雪が解け、庭の草木が芽吹き、日に日に変わること木の色に季節の移ろいを感じられるリビングです。薪ストーブを取り入れたのは、「体がラクだと知り合いに薦められて。炎

を眺めていると、安らぎます」。

信州の厳しい冬に対応する知恵と工夫は、地域に根ざしたおおやぎさん家の提案力で実現したもの。窓はすべて断熱性の高いトリアブルガラス、サッシは外側を耐久性のあるアルミ、内側を熱伝導が少ない樹脂という組み合わせに。逆に、浴室やトイレなど湿気の多い場所や北側には、ほとんど窓を設けていません。気密性が高まるだけでなく、窓掃除の手間も省けます。

このように、いかにして家事を効率化するかもテーマでした。キッチンには自動調理のできるガスコンロを導入。「火加減を気にせずとも、おいしく仕上がってびっくりです」。ダイニングテーブルはキッチンと横並びにレイアウトし、食事の準備も片付けもスピーディにこなしています。





I
J
K
L
M

I・J_ゆったりとした土間収納にはアウトドアアイテムがたくさん。ここでワックス掛けなど手入れをすることも。壁の1面に木のチップを圧縮したOSB合板を張った。これからDIYで棚をつくる予定。 K_寝室の一角には、こもれる読書スペースを。 L_テラスに出られる広いランドリールーム。「ガスの衣類乾燥機は1時間からずにふんわり乾いて、もう手放せません」 M_リビングの収納には取っ手をつけず、壁と一体化するようシンプルに仕上げた。引き戸の先は洗面室。

回遊動線が生むゆとりの暮らし。
帰ればすぐにリラックス

もう1つ、共働きの夫妻がこだわったのは洗濯動線です。提案されたのは、日当たりのいい南側に、脱衣室兼ランドリールームを設けること。雪の多い冬場は特に洗濯物が乾きにくいため、ガス衣類乾燥機も設置。乾いた洗濯物はその場で畳み、カウンター下の収納ボックスにしまえば完了です。ハンガーにかける衣類は、そのまま数歩で行

けるウォークイン・クローゼットへ。スムーズな動線で家事の時短が叶いました。

入居して半年が過ぎ、以前よりも家でくつろぐ時間が増えた、とNさん。庭ではハーブを育て、薪を割り、晴れた日はテラスでBBQを楽しむことも。冬はもちろん、スキー三昧！ 雪のコンディションに合わせてゲレンデを選び、滑りを満喫。夏はマウンテンバイクで森を駆け抜けます。そんなアウトドア派の二人を、この家はいつでも快適に支えてくれます。仕事も趣味も、全力で楽しんで！ と背中を押すかのように。



PLAN
1F床面積 / 141.00m² (42.57坪)
延床面積 / 141.00m² (42.57坪)
敷地面積 / 537.00m² (162.12坪)

BUILDER 担当／中川紗知さん

POINT 1 この家のコンセプト

家事動線にこだわった家。趣味のアウトドア時間を存分に楽しめるよう、出かける準備や片付けもスムーズに。掃除が楽で、シンプルに快適な空間を目指しました。

POINT 2 家づくりのポイント

当初の予定よりもコンパクトになりましたが、空間の使い方やしつらえを考えることで、心地良いサイズ感に仕上りました。

POINT 3 家づくりで最も大切にしていること

家に求めるもの、理想の暮らしをしっかりとヒアリングし、お客様の大切なものを大事に提案しています。

株式会社 大八木建設 COMODO DESIGN <https://oyagi3.jp>
0120-835-210(お客様専用)

本社／大町市大町 5395-1 0261-22-1809
安曇野営業所(住宅事業部)／安曇野市穂高有明 478-1 0263-81-5210